

研究報告第08号～第15号 内容概要

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
08	ISDNを用いた日豪遠隔学習プロジェクト総括報告 異文化間遠隔高等教育ネットワーク構築に向けて 巻頭の言 謝 辞 報告書の構成 第一部 国際共同研究の背景と経緯	小林登志生	190	平11.8.31
	1. 序 論 国際コミュニケーション研究の背景		1	
	2. 国際共同研究プロジェクトの経緯		5	
	3. プロジェクトの趣旨・目的		9	
	第二部 日豪遠隔実験授業プロジェクト実施報告			
	1. 技術支援システム			
	日豪遠隔授業技術支援システム—構成と問題点	田中健二	13	
	遠隔地間教育交流用教室システムの操作性に関する検討	近藤智嗣	19	
	2. テレビ会議システムを利用した日豪合同授業—分析と考察—	久米昭元・長谷川典子	25	
	3. REPORT ON ENG.123 <i>INTRODUCTION TO AUSTRALIAN STUDIES</i>	Francis Johnson	45	
	4. 日豪TV会議授業：テクニカル・アセスメントと学習評価	山地弘起	73	
	5. 付 録 自由記述回答一覧		103	
	第三部 国際パネル・ディスカッション 異文化共生時代の先端マルチメディア —その有効性を探る—			
	1. 会場・組織		141	
	2. 趣旨と目的	小林登志生	142	
	3. パネル・ディスカッション発言記録		143	
	4. 自由記述アンケートによる評価	小林登志生, 田中健二, 山地弘起, 大塚雄作	174	
	第四部 研究総括	小林登志生		
	1. まとめ		181	
	2. 今後の展望		185	
	3. 研究成果一覧		186	
09	高等教育におけるメディア活用と教員の教授能力開発 Ⅲ. メディア活用の展望と教員支援 はしがき 第1部 メディアと高等教育		385	平11.9.30
	1. メディア利用による大学教育への展望			

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	コミュニケーション学の観点から	菅井勝雄	3	
2.	利用目的に応じたメディア機能の拡張 —ユーザプログラミングを育むFaculty Developmentを考える—	渡邊光雄	13	
3.	インフォメーションテクノロジーと高等教育 ：英国オープンユニヴァーシティの障害者の学習支援システム	広瀬洋子	31	
4.	映像情報の批評的視聴技法と、文化的再生産の論理	市川 昌	57	
5.	短期大学における教員のメディア研修に関するニーズの調査	玉田和恵	67	
第2部 メディア活用と教員支援				
1.	メディア利用教育のためのファカルティ・ディベロップメント —教員全員のコンピュータ利用をめざして—	立田ルミ	79	
2.	遠隔教育における教員支援と学習環境デザイン	久保田賢一	93	
3.	Collaborative Teaching Learning on The Web in Higher Education マドウミタ・バタチャリヤ		111	
4.	Characteristics of Communication within a Video Conference Class and Anticipatory Strategies for its Limitation 吉田雅巳, 佐賀啓男, 広瀬洋子, 田代和久, 山地弘起, 瀬田智恵子, 大作 勝		121	
第3部 マルチメディア利用の多様な場面				
1.	文系情報学科におけるマルチメディア教育のカリキュラムの再構成	山本和明	135	
2.	高等教育機関における情報基礎教育 —学生と教員と—	大作 勝	147	
3.	英語教育のためのWWWサイト検索性オンラインデータベースの構築	吉田信介	163	
4.	メディアを活用した大学教育の実践的研究 —大学通信教育における自立学習を支援するメディア教材の開発—	田代和久	177	
5.	SCS授業を小人数助産婦教育に用いて —アンケート調査から将来の展望—	谷口初美	189	
6.	SCSによる研究交流の実験 —Dr. Schaffer's Seminarの試みから—	瀬田智恵子	205	
第4部 ビジュアルメディア利用の多様な場面				
1.	保育におけるメディアの利用	佐々加代子	239	
2.	教員養成科におけるビジュアルコミュニケーション教育	長江和子	247	

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	3. 教員養成系大学の講義における視覚メディアの活用をめぐる —学生障害者の態度変容に及ぼすビデオ映像の効果—	都築繁幸	257	
	4. 教材研究ワークショップ『メディア教育入門』の試みと評価	佐賀啓男	265	
第5部	メディアFDの今後に向けて			
	1. メディアFDの枠組 —予備的なニーズ調査と研究プログラム提案から—	山地弘起	297	
	2. マルチメディアを活用した高等教育の国内先端事例… 山地弘起・メディア教育開発センターDB企画会議		345	
10	メディア教育開発センター創立20周年記念シンポジウム (1998.11.18) 次世代メディアへの提言【機能と品質】 はしがき		93	平11.9.30
	1. 開会挨拶：放送教育開発センターの20年 メディア教育開発センター所長・坂元 昂		1	
	2. 基調講演：マルチメディアの発展が21世紀の高等教育を創る 慶応義塾大学・石井 威望		10	
	3. 話題提供：教育用高精細画像の今後：MPEG標準 東京大学先端科学技術研究センター・安田 浩		30	
	4. 話題提供：教育用高精細画像の今後：ヒューマンインタフェースの視点から メディア教育開発センター・仁科 エミ		39	
	5. 話題提供：衛星通信ネットワークの最先端：最先端技術 郵政省通信総合研究所・久保田 文人		44	
	6. 話題提供：衛星通信ネットワークの最先端：教育交流のための衛星システム メディア教育開発センター・近藤 喜美夫		57	
	7. 指定討論：筑波大学教育機器センター長・渡邊 光雄		61	
	8. 指定討論：NTT基礎研究所・野島 久雄		63	
	9. ディスカッション及びフロアとの質疑		67	
	付録資料：			
	●メディア教育開発センター創立20周年記念シンポジウム・収録要旨			
	●同 上 ポスター			
11	メディアを利用した高等教育のコスト効果に関する研究 —平成9年度・10年度研究成果報告— プロジェクト・メンバー はじめに—報告書の内容と構成—		326	平11.9.30

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
第I部	平成9年度成果報告			
第1部	コスト分析による遠隔教育の研究			
1	コスト分析の二つの評価手法	池田 輝政	1	
2	コスト効果分析を利用した英国マス型遠隔教育の研究知見	池田 輝政	3	
3	双方向遠隔教育のコスト効果測定 —Ruth H Phelps 他の論文から	吉田 文	6	
4	「ディアリング報告」にみるコスト観	瀬田智恵子	9	
5	遠隔高等教育は教育効果をあげるのか?	吉田 文	22	
第2章	調査研究の事例			
	調査の目的と内容	池田輝政	24	
	【国内の事例】			
1	早稲田大学人間科学部	沖 清豪	27	
2	東京電機大学理工部	腰越 滋	44	
3	江戸川大学社会学部・マス・コミュニケーション学科	吉田 文	49	
4	駿河台大学文化情報学部	吉田 文	54	
5	埼玉大学経済学部・経営学科	腰越 滋	59	
6	関西大学情報処理センター	苑 復傑・阿曾沼明裕	65	
7	広島大学総合科学部	苑 復傑・阿曾沼明裕	77	
8	広島電機大学工学部・情報工学科	吉田 文	87	
9	徳島文理大学文学部・コミュニケーション学科	腰越 滋	92	
10	九州大学工学部・航空工学教室	阿曾沼明裕・苑 復傑	99	
11	鹿児島大学教育学部・付属教育実践研究指導センター	宮本 友弘	107	
12	河合塾サテライト教育事業部	腰越 滋	114	
13	稚内北星学園短期大学 —「情報化時代」における情報教育のスタンス—	川島 啓二	122	
	【海外の事例】			
14	米国Stanford大学におけるメディア利用支援システム	苑 復傑	127	
15	イギリスのOpen Universityにおけるメディアの活用	瀬田智恵子	135	
16	Multimedia CD-ROM Production for Open University Science Courses ロナルド・シンガー		154	
17	Open University理学部Dr. Ronald Singer 著 「OU科学コースのためにマルチメディアCD-ROM制作」意識とコメント	瀬田智恵子	195	
18	「イギリスのOpen Universityにおけるテクノロジー戦略」を読む	瀬田智恵子	215	
19	ロンドン大学External Programmeにおけるメディア活用			

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	●関連文献・資料—遠隔教育に関する英文雑誌論文	瀬田智恵子	232	
	吉田 文	255		
第Ⅱ部	平成10年度成果報告			
1	北海道大学からみた日本の大学改革の動向と課題	阿部 和厚	283	
2	アメリカにおける遠隔高等教育—1997年 National Survey より	吉田 文	292	
3	エクセルを用いた統計教育の紹介	山田 文康	305	
4	メディアを利用した新しい授業の試み	松島 桂樹	310	
	<総括>			
	総合的なコスト効果分析手法の提案	池田 輝政	320	
12	放送利用の大学公開講座「総括シンポジウム大学放送公開講座の20年」		91	平11.9.30
	開催日：平成11年2月10日（水）			
	場 所：メディア教育開発センター及び各地区幹事大学			
	はしがき			
	放送利用の大学公開講座			
	総括シンポジウム「大学放送公開講座の20年」		1	
	第1セッション「地域と大学」		4	
	司 会 メディア教育開発センター教授	大塚 雄作		
	話題提供 北海道大学医学部教授	阿部 和厚		
	広島大学教育学部教授	今泉 信人		
	指定討論者 元東北放送チーフプロデューサー	渡辺 生児		
	討 論 東北大学			
	金沢大学			
	高岡短期大学			
	琉球大学			
	財団法人民間放送教育協会			
	その他フリーディスカッション			
	第2セッション「知の公開／知の再構築—大学は放送公開講座から何を得たか—」 33			
	司 会 メディア教育開発センター助教授	広瀬 洋子		
	話題提供 名古屋大学教育学部教授	今津孝次郎		
	熊本大学教育学部教授	中本 環		
	指定討論者 東京経済大学コミュニケーション学部教授	山中 速人		
	討 議 新潟大学			
	信州大学			
	大阪大学			
	メディア教育開発センター助教授	井出 定利		

号数 表題および内容 執筆者 ページ数 発行年月日

その他フリーディスカッション

第3セッション「大学放送公開講座の遺産の継承」

59

司 会	メディア教育開発センター教授	田代 和久
話題提供	琉球大学生涯学習教育研究センター講師	背戸 博史
	熊本大学庶務部企画室長	本島 勇
	広島大学教育学部教授	今泉 信人
	徳島大学大学開放実践センター長	西村 捷敏
	大阪大学人間学部教授	白樫三四郎
	名古屋大学教育学部助教授	大谷 尚
	高岡短期大学産業情報学科講師	藤田 徹也
	新潟大学学生部長	内藤 俊彦
	東北大学教育学部教授	萩原 敏朗
	北海道教育大学学生部長	三上 勝夫
	北海道大学医学部教授	阿部 和厚
	中部大学メディア教育センター長	織田 守矢
	郡山女子大学家政学部教授	若松 茂

討 議 全体フリーディスカッション

付録資料

- 放送利用の大学公開講座「総括シンポジウム 大学放送公開講座の二十年」パンフレット
- 「放送利用の大学公開講座」総括シンポジウム参加者名簿

13 カナダにおける通信制大学院

—アサバスカ大学・TechBC・サイモンフレイザー大学の事例—
はじめに

85 平12.1.31

序 章	カナダにおける通信制大学院調査の目的と方法	吉田 文	1
第1章	カナダ中等後教育制度における遠隔教育の位置づけ	平田 淳	4
第2章	アサバスカ大学の遠隔教育	吉田 文	15
第3章	アサバスカ大学遠隔教育学修士 (Master of Distance Education) プログラム	吉田 文	25
第4章	アサバスカ大学経営学修士 (MBA) プログラム	佐藤 智美	34
第5章	アサバスカ大学保健衛生学修士 (Master of Health Studies) プログラム	佐藤 智美	43
第6章	ブリティッシュ・コロンビア・テクニカル大学大学院における Integrated Learning—Face-to-Face教育と On-lins教育の「織り合わせ」—	平田 淳	50
第7章	情報化時代における Telelearning研究機関の重要性 —Telelearning NCEの特色と調査研究を通しての一考察—	平田 淳	62
第8章	サイモンフレイザー大学遠隔教育センターと大学院プログラム		

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
		吉田 文	79	
14	大学教授の自己改善法—1998年度 授業改善の実践報告— はしがき		246	平 12.3.22
	第1部 実践レポート			
	第1章 臨床心理学科におけるインフォード・コンセントの講義と学生の反応	森 忠三・京都文教大学	1	
	第2章 学生発表を主体とした講義	青木 貴子・岐阜県立女子短期大学	13	
	第3章 SCSを利用した多文化クラスの大学間交流授業の試み	徳井 厚子・信州大学	21	
	第4章 映像視聴による歯科臨床予備実習の実践 —メディア教育開発センターの研修を活用して—	片野 尚子・東京医科歯科大学	31	
	第5章 Web利用によるオムニバス講義の授業改善	脇田 里子*・越智 洋司**・矢野 米雄**・福井大学*・徳島大学**	43	
	第6章 教育心理学の授業における反応カードの活用	島宗 理・鳴門教育大学	53	
	第7章 ワークシートを使った英語講読授業の改善法	杉浦 宏昌・中央女子大学	61	
	第8章 「自分の授業を振り返る」 —学生参画型の授業を目指して—	藤田 利久・川口短期大学	71	
	第9章 授業改善の成果と問題点—言語聴覚士の教育を通して—	伊藤 元信・国際医療福祉大学	89	
	第10章 カスタマーオリエンテッドを志向した授業の取り組み	長瀬 徹郎・安田女子短期大学	113	
	第11章 看護教育における体験学習の意義について	下村 明子・藍野学院短期大学	127	
	第12章 「コンピュータを使うセンス」を育てる —プレゼンテーション演習による情報活用能力の育成—	梅宮 新偉・福島女子短期大学	141	
	第13章 講義形式の授業と学生の疑似体験「ミニ授業」との比較	徳野 理・大阪青山短期大学	153	
	第14章 SCS研修「授業評価と授業改善」とその評価 —新しいメディア環境における教授・学習の視座—	大塚 雄作・波多野 和彦・三尾 忠男・山地 弘起・伊藤 秀子 ジェーン・バクニック・メディア教育開発センター	171	
	第2部 1998年度研修「大学授業の自己改善法'98」			

号数	表題および内容	執筆者	ページ数	発行年月日
	講座A (シンポジウム)「大学の授業評価を考える」講演記録より			
1	授業評価の意味について 一何のために、誰が、何を、何時、何処で、どのように—	原 一雄・亜細亜大学	187	
2	ティーチング・ポートフォリオと大学授業改善	杉本 均・京都大学	195	
3	授業評価支援システムの活用	大塚雄作・メディア教育開発センター	203	
4	質疑		211	
5	配布資料		225	
結 語				
	研修シリーズ「大学授業の自己改善法'98」を振り返る	大塚雄作・メディア教育開発センター	243	
付 録				
	授業事例一覧と分類	伊藤秀子・メディア教育開発センター	245	
15	メディア教材のニーズと評価に関する研究 はしがき		156	平12.3.30
	1. 高等教育における教材の開発および開発支援環境に関する調査	メディア教育開発センター・芝崎 順司	1	
	2. 看護系養成学校におけるメディア環境、及び、メディア利用と メディア教材のニーズに関する調査結果	京都府立医科大学・浅野 弘明 メディア教育開発センター・宮本 友弘 京都府立医科大学・林 恭平 メディア教育開発センター・福井 康雄	49	
	3. コンピュータリテラシー教育のあり方と教材に関する調査	山形大学・市古 喬男 メディア教育開発センター・芝崎 順司	93	
	4. ビデオ教材「理科」「環境」「英語」の評価	奈良教育大学・森本 弘一	117	
	5. ビデオ教材「物理Ⅰ」「環境教育 高校編」の 教員養成課程学生による評価	京都教育大学・徳岡 慶一	131	